

第296号

(平成28年10月25日)

発行

大阪府中央卸売市場協会
茨木市宮島1-1-1
TEL (072) 636-3698
FAX (072) 636-3699
MAIL: 36983699@
iaa.itkeeper.ne.jp

大阪府市場だより



絵：「りんご」磯野 由美（磯丸運送）

市場開放デーの成功を！

定例常駐代表者会議

定例常駐代表者会議が10月17日8時50分から、管理棟4階会議室で開催された。山口議長（府水産物卸協同組合理事長）の挨拶の後、議事が進められた。

議題1、市場開放デーについて、市場開放デー実行委員会の榎本昭弘委員長から、「3万人超の来場者をお迎えできるよう準備している。人気を博している旬の野菜、果物や水産物の販売、マグロの解体・即売、スピードくじなどに加えて、オープニングの市岡高校吹奏楽部の演奏や阿波踊り公演などで盛り上げていただく。事故が起らないよう安全に配慮しながら、来場者の方にお買得感・満足感を体験していただき、身近に府市場を感じてもらいたい」と述べられた。



議題2、府の菅野次長から、「①建物の構造上、設計で想定された以上の通行は許容されていないが、車両の流入量調査で想定以上の積載重量10tを超える大型車両による水産棟2階卸棟付近（最大積載荷重6.5tまで）の通路への進入が見受けられたので、通行しないように」との協力要請があった。②北大阪流通業務団地周辺道路問題対策協議会（府が事務局）が行った交通安全啓発活動

状況が報告された。（3頁）
議題3、管理センターの宮前統括から、2頁のとおり報告された。山口議長から、青果くずの処理対策として、ごみ置場を「17時から3時まで」は分別収集作業員がいない時間帯であるので、この時間帯は閉鎖をする。扉も設置するということである。卸売協同組合理事長は、明日の組合理事会で審議し、その結果を管理センターに報告したいと述べられた。

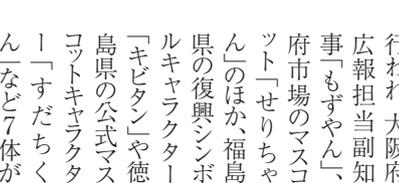
議題3、三木福利厚生部会長から、ソフトボール大会について、9チームのトーナメント戦の結果、優勝が水産物卸協同組合Bチーム、準優勝が青果卸売協同組合のBチームであったことが報告された。文化祭については、63人の出品があり、人気投票の結果は、管理センター賞が授与される上位3人が、布絵本（せりちゃん）（浜本佳代子氏）、ガラスエッチング（船生義己氏）、陶芸（松村隆夫氏）で、船生氏が賞を辞退されたことが報告された。

最後に、府の中村市場長から、第二回の活性化協議会を、11月29日9時30分から、具体的な行動計画などを検討テーマに、場内委員メンバーで開催したいとの説明があった。また、開催中の府議会において府市場の活性化等について質疑が行われたことの紹介があった。
なお、次回会議は11月17日（木）8時30分から管理棟4階会議室で開催とされた。

府市場活性化事業

◆大阪新阪急ホテルと府市場がコラボ 産地フェア2016ホテルdeマルシェを開催

大阪府中央卸売市場(中村大介市場長)は、大阪新阪急ホテルとの共同企画イベントを、9月22日に同ホテル2階で開催した。府市場から全国17道府県のお薦め青果物を使い、ホテルのシェフが創作料理を提供した。平成26年にホテル開業50周年記念で、初めて府市場とコラボした。



ボシ、今回は2回目の開催。オープニングイベントが10時50分から行われ、大阪府広報担当副知事「もずやん」、府市場のマスコミ「せりちゃん」のほか、福島県の復興シンボルキャラクター「キビタン」や徳島県の公式マスコットキャラクター「すだちくん」など7体が

出迎えた。主催者の紹介があり、大阪新阪急ホテルをはじめ、中村府市場長、三木大阪北部中央青果

（株）社長、堀ノ内大果大阪青果（株）北部支社長、東野府青果卸売協同組合理事長、宮前府市場管理センター（株）統括のみなさんが紹介されたのち開場され、大勢の来場者が家族連れで、入場した。17道府県のブースでは、府市場で取り扱う各産地の旬のおすすめ食材を使って、ホテルのシェフが創作した料理を、屋台スタイルで



「すだちくん」など7体が出迎えた。主催者の紹介があり、大阪新阪急ホテルをはじめ、中村府市場長、三木大阪北部中央青果



◆阪神百貨店梅田本店と府市場のコラボ第2弾

大阪府中央卸売市場では、10月の「魚食普及月間」に合わせて、阪神百貨店梅田本店とタイアップし、健康を支えてきた魚介類の魅力を再認識してもらい、消費拡大につなげるための1か月間及び長期コラボイベントを開催した。期間中は、府市場の事業連携大学である梅花女子大学の学生が考えたオリジナル商品の販売や、全国の各地でとれる地域産品の魚介類の販売、フィナーレは26日から31日までの「大阪府中央卸売市場まつり」として、マグロの解体ショーや即売会を予定している。(とぎ)10月1日から31日(とぎ)阪神百貨店梅田本店地下1階鮮魚売場(協力)府中央卸売市場管理センター(株)他。

◆大阪成蹊短大がJA全農とくしまと連携「れんこん」甘藷を使ったレシピコンテスト

大阪成蹊短期大学の調理、青果学科の学生たちが9月28日、徳島県産の「れんこん」「甘藷(鳴門金時)」を材料に、自らが考えた料理のレシピコンテストを開催した。コンテストに参加した学生は25名で、一人2品を出品。審査には、担当の先生のほか、徳島県の生産者、JAの担当者も参加され、学生たちが調理している様子を見学したのち、出品された料理を審査し、表彰した。学生の柔軟な発想で考案された料理は、どれもおいしく、食材の良さが活かされていたが、何よりも食材を大切に扱い、丁寧な料理する学生の姿勢に、生産者からは「涙が出そう



なるほどうれしい」と大変感激されていた。(協力)JA全農とくしま、J A 大津松茂、JA徳島北、大果大阪青果(株)北部支社、府市場管理センター(株)

◆梅花女子大学で徳島産すだち料理を開発

梅花女子大学では、10月5日に、調理師の資格取得を目指す学生に対する授業の一環で、徳島県産のすだちを使った料理を開発した。今回、先生が中心となり考案されたのが「すだち風味のリングイネ(ハスタの種)」、すだちの味と風味を生かした料理になった。この実習を通じて、食堂には、徳島県産すだちのポスターやパンフレットを配置することで、お客様や回生に学生たちに対して、すだちのPRにも役立てることができた。(協力)大阪北部中央青果(株)、大阪府中央卸売市場管理センター(株)

管理センターからの報告(要旨)

宮前統括から次の項目について報告があった。(税抜)
 ■活性化事業 □ハード事業 ●仲卸店舗屋号看板改修【工期】8/31、3/20【事業費】1、420万円 ●管理棟トイレ改修↓第1期...1、4階↓本年度、第2期...5、7階↓来年度○第1期事業の概要【工期】7/13、12/31【事業費】5千万円※特記事項Ⅱ工事期間中トイレを順次使用禁止。8/28、1階、7階トイレ使用禁止。管理棟裏の仮設トイレで対応。
 □ソフト事業 ●もずやんパースデーイベント・中之島10/8。
 ●イオン市場直送セール(水産

ス横にはJAの皆さんを配置し、農産物や加工品の説明販売を行った。また、池坊短期大学生が創作したスウィーツ「柿のティラミスカボスのグラニテを添えて」など注目された。来場者は、ホテルのシェフが提供する創作料理をお手軽に味わえるあつて、味ぐりの舌鼓を打ちながら、各地のおすすすめ品を手にして、話を聞きながら、全国名産地を小旅行した気分が楽しさを満喫していた。また、午後からは、各道府県のゆるキャラによるイベントが繰り広げられ、子供たちも大満足な一日になった。

物) 〓 四条畷店 10/22、茨木店 11/19 ■ 修繕事業 ● 136件、約380万円 ■ 大阪府依頼事業 ○ 青果A棟低圧幹線設備改修工事【工期】8/1、3/20【事業費】約860万円 ○ 水産立体駐車場B棟塗膜防水改修工事【工期】9/1、11/10【事業費】390万円 ○ 高架下冷蔵庫棟デフロストタンク更新工事(約1千万円)【工期】未定 ■ 不法投棄の防止徹底 ● 防犯カメラ設置により効果発揮(9月26件、8月45件) ● 投棄者の特定 ↓ 即警察へ通報、告発、罰金80万円 ■ 青果くず処理問題 ● 9月は前年比横ばい、増加傾向に歯止め? ● 対策 ○ 青果組合で8月に研究会設置し継続的に協議 ○ 青果卸2社、青果組合、管理センターで協議(10/12) ↓ ※ 継続審議 ○ 今期の推移を注視して必要な措置 ○ 管理センターとして緊急対策(持込阻止) ★ 引き続き現場指導の徹底及び事業者へのフォローアップ ★ 青果ごみ置き場に防犯カメラを早急に増設(死角解消) ★ ごみ置き場の利用時間を制限(17時から3時閉鎖) 〓 分別収集作業員がいらないときは閉鎖することを検討。持込者は、場内業者の了解を得ているとか、買ったものから出たごみなので受け取ってほしいなどの弁解をされるが合理性がないので、搬入を阻止したい。



お祝いしに駆けつけたキャラクター

せりちゃんから「タツタカもずやん」ダンスコンテストの副賞の贈呈

第3回市場開放デー実行委員会を開催

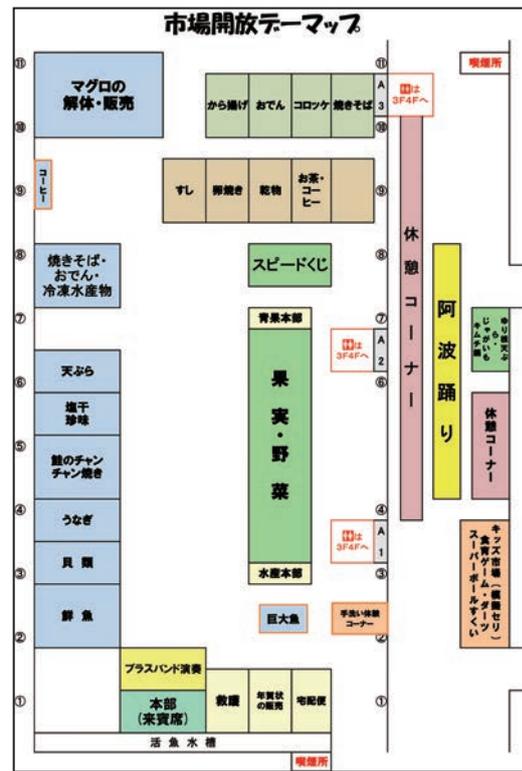
市場開放デー実行委員会(榎本昭弘委員長、府水産物卸協同組合副理事長、細田喜代司副委員長、府青果卸売協同組合副理事長)は、10月18日に第3回目の委員会を開催した。

榎本委員長が、「いよいよ開放デーまで1か月を切りました。準備に二層の拍車をかけていただきたい」と挨拶。出店の内容、応援業務内容及び応援者の警備・誘導員の



配置、来場者用マップ、会場配置図などを協議のうえ決定した。特に、オー

ピング後の写真撮影については、混雑しないようスペースを十分確保することが決められた。



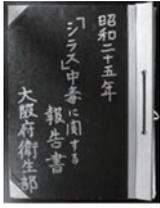
衛検査だより

腸炎ビブリオは大阪で発見された!

食品衛生検査所

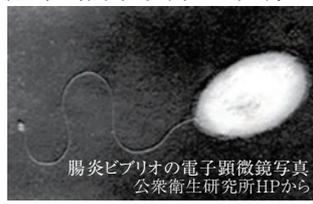
腸炎ビブリオは今から66年前、大阪大学微生物病研究所の藤野教授により発見されました。

それまで知られていなかった新種の病原細菌として、腸炎ビブリオが発見される契機となったのが、1950年(昭和25年)10月、大阪南部で発生した「シラス干し」による食中毒です。患者数272名、20名もの死亡者を出した事件の原因となったシラスは、泉佐野市近海で前日に漁獲されたカタクチイワシの稚魚を塩ゆでにし、一夜水切りして出荷されたものでした。



この事件の剖検材料から分離されたのが腸炎ビブリオです。腸炎ビブリオが分泌する耐熱性溶血毒(TDH)は、腸管を破壊して強い腹痛や下痢を起こすほか、心筋に作用して心拍を停止させることもあります。

昭和の終わり、1980年代前半には、腸炎ビブリオ食中毒は、発生数、患者数とも第1位でした。その後、2001年に「生食用鮮魚介類の規格基準」が施行され、生食用である旨の表示や成分規格、保存温度などが決められるとともに、水揚げ時に、殺菌海水などで魚を洗浄するようにになると、国産魚類による食中毒は激減しました。



腸炎ビブリオの電子顕微鏡写真(公衆衛生研究所HPから)

もともと海の中に生息する腸炎ビブリオは、海水と同じ3%前後の塩分を含む食品中でよく増殖します。最適とされる温度(35℃~37℃)と塩分がある環境では、10分に1回の速さで分裂して増えていきます。このスピードで増えていくと、成分規格内の1g中100個以下であっても、3時間もたたないうちに1千万を超え、食中毒を起こす量になってしまいます。

検査所では、刺身や貝類など、加熱せずそのまま食べる魚介類や生食用のカキについて、毎月規格検査

市場周辺道路の交通安全啓発活動を実施

北大阪流通業務団地周辺道路問題対策協議会(代表幹事 大阪府中央卸売市場、構成 茨木警察署・茨木市・茨木土木事務所・食品流通センター・管理センター・市場協会等8団体)では、秋の全国交通安全運動にあわせて、9月30日午後1時30分から、周辺道路の駐車違反車両等の対策の一環として、交通安全啓発活動を行った。この活動には、構成団体から18名の参加のもとに、違法駐車トラック42台に対して、警察車両の拡声器による注意の後、協議会メンバーが「ここは駐車禁止です。違法駐車は、道路の見通しが非常に悪くなり、人身事故の危険が高くなります。を実施しています。1回10検体を目安に、販売時の温度を確認し、5種類の細菌を判別して数を算定します。多数の試験管とシャーレを積み上げての作業です。今月の検査で、規格違反の食品を発見し、製造所を所管する自治体に情報提供を行いました。塩分が無ければ腸炎ビブリオは生きられません。熱に弱いので、煮沸すれば瞬時に死滅し、10℃以下ではほとんど増殖できません。予防はやっぱり三原則 *つけない(真水で洗浄) *増やさない(低温流通) *殺菌する(煮沸消毒)ですね。



計量器の定期検査始まる

今年度はじめての計量器定期検査が府水産物卸協同組合の事業者を対象に実施された。10月3日朝7時から、府市場協会所属の信岡昭洋計量士によって、同組合事務局の協力のもと、6日までの3日間かけて検査を実施した。次回は、11月24日に、卸売会社などが予定されている。



華やかに文化祭を開催

府市場協会福利厚生部会（部長・三木博司北果社長）が主催する第37回の文化祭が、10月13・14の両日、管理棟1階ロビーで開催された。今回初めて来場者にお気に入りの3作品を投票していただき、投票数の多かった上位3人の出品者に府市場管



理センターが賞を提供いただくことになった。人気の高かった方は、布絵本（市場のおいしい仲間たち）のせりちゃん（浜本佳代子さん）（管理センター）、ガラエッチングの船生義己さん（大阪府）、陶芸の松村隆夫さん（北部松村商店）だった。船生さんは賞を辞退されたので、せりちゃんと松村さんには24日に三木部会長から管理センター賞が授与された。文化祭は、余暇を活用して作り上げた作品を発表・展示する場として開催され、63人が出品した。2日間の開催期間中には、約2000人の来場者があり、作品を興味深く鑑賞していた。来場者からは、プロ顔負けのすばらしい作品の数々に、賛嘆の声が聞かれた。

ソフトボール大会 水仲Bチームが優勝

府市場協会主催の第38回ソフトボール大会は、9月15日から10月12日までの5日間、摂津市の青少年運動広場等で熱戦が繰り広げられた。決勝戦は10月12日に淀川河川敷運動公園島飼上地区で行われ、両チームがエースを投入し、見ごたえのある試合となった。各対戦とも早朝からの仕事でお疲れのところであったが、元気がいっぱいプレーで、親睦を深めることができた。

司、水間功公、村井祐介、正木敏和、角倉靖、澤大輔、林隆史、多田寿恵広、西川伸一、川崎陽、角口昭夫、鎌田一輝、樫田邦彦
準優勝・青果卸売協同組合Bチーム 監督…塚本達也、主将…宮嶋信行、選手…灰野和也、熊谷大樹、原理、佐藤豊、大田享司、石橋大輔、畝中裕太、石橋卓、九鬼脩也、村上誠、是枝竜成、古瀬武彦他
球審…下井康裕、塁審…平山孝次

試合成績

- △1回戦▽
水仲B 31ー4うおいち
- ▽青仲A 14ー11北果
- ▽水仲A 18ー8大水
- ▽青仲B 23ー5大果
- △2回戦▽
青仲A 19ー18食流
- △3回戦▽
水仲B 14ー3水仲A
- ▽青仲B 22ー16青仲A
- △決勝戦▽
水仲B 16ー8青仲B



正月用加工食品の展示会

（株）うおいちと（株）大水の両北都支社は、10月1日に府中央卸売市場の水産棟3階と4階の各社の会議室で、それぞれ「お正月商材展示会」、「正月用煉製品・加工食品展示会」を開催した。会場は多数の来場者で盛況であった。



新着図書案内

※コンビニ人間
村田沙耶香著 文芸春秋
（寄贈本）
白夜行・鳥人計画・幻夜・さまざま刃変身・宿命他
東野 圭吾 著
その他の著者の文庫も寄贈いただいております。
ありがとうございます。

青仲組合事務所移転

大阪府青果卸売協同組合（東野達雄理事長）は、10月11日から組合事務所を次の通り移転した。↓
青果棟2階131番・141番・132番（人口132番）
電話番号・FAX番号に変更はない。

卸売業者取扱高		大阪府中央卸売市場			
卸売業種名	種類	数量(トン)	前年比%	金額(千円)	前年比%
青果	種	10,611	92.2	2,643,548	92.3
	実	4,041	87.7	1,321,658	93.8
	小計	14,652	90.9	3,965,206	92.8
水産物	生鮮水産物	2,088	97.8	1,763,631	97.7
	冷凍水産物	300	110.9	327,189	112.4
	加工水産物	1,164	96.0	1,008,694	99.7
	冷凍食品	382	111.0	168,726	101.2
	小計	3,934	99.3	3,268,242	99.8
卸売業者計		18,586	92.6	7,233,449	95.8

開場日数(9月) 平成28年 21日、27年 23日